

# 武雄市 治水関連の主な事業

令和4年6月補正予算  
〔R4.5.30発表〕

# 災害への「備え」をさらに強化

## 安心して避難できる環境整備

避難所の見直し（指定避難所 + **自治公民館・集会所等**）

⇒ 各区に **非常食・飲料水** を事前配備

車両避難場所 を **3倍に拡充**

1,600台 ⇒ **最大5,000台**（浸水時 最大4000台）

## もしもの事態に備える

救命ボート 追加配備（朝日1、橋2、北方2）

土のうステーション新設（9か所 各町公民館等に）

# 災害への「備え」をさらに強化

令和2年度

洪水ハザードマップ

河川が氾濫した場合の最大浸水深を予測

令和3年4月全戸へ配布

令和3年

2年で2回の災害

武雄特有の災害  
(内水氾濫)の経験

平時から内水による浸水の情報を共有する必要

内水ハザードマップ (WEB版) を整備 (令和5年3月運用開始)

河川へ排水できなかった雨水の氾濫を想定

浸水深をよりきめ細かく設定

さらなる自助・共助の強化へ



全戸へ配布



WEB版



(イメージ)

内水デジタルハザードマップ整備事業

|            |          |
|------------|----------|
| 予算額        | 2080万1千円 |
| 緊急防災・減災事業債 |          |